

**JUAV シンポジウムのご案内**  
**第3回 小型無人航空機の現状と科学観測への応用に関する研究会**

共催： 日本産業用無人航空機協会(JUAV)  
日本大学理工学部  
国立極地研究所

開催日： 2006年 9月 28日(木) 29日(金)

場所： 日本大学船橋キャンパス、  
講演会場 13号館、 展示 テクノスペース15号館  
デモ・フライト 5号館前 グラウンド

日頃、色々とお鞭撻を賜り、心よりお礼申し上げます。 さてこのたび、小規模ではありますが、表記のシンポジウム/展示会を行う運びとなりました。ここにご案内申し上げる次第です。

無人機を用いた科学観測や無人機開発についての学術的な講演の他、JUAV 参加各社の地上展示とデモ飛行を行います。この機会を利用して、弊社は新航空輸送システム技術研究組合(NEATS)の事業として開発中の垂直離着陸式無人機 QTW - UAV(Quad Tilt Wing - UAV)の試作1号機(風洞試験模型)と2号機(飛行試験機)、及び3号機(実用向け試作機、最大離陸重量95kg)を展示いたします。デモ・フライトを行う事も考えておりましたが、会場の広さ等を考慮し、今回はビデオでご覧頂くことといたしました。2ヶ月前までに行ったヘリ・モードでの飛行試験の様子を、映像でご覧頂けます。

試験飛行は今後、弊社 御殿場新工場敷地内に設置する遷移飛行専用実験場にて行う予定ですので、準備出来次第、再度ご案内申し上げます。

この機会に日本の小型無人機の現状をご高覧頂くとともに、弊社の無人機開発についてご理解を賜り、何卒ご支援とご指導を頂きたく、よろしくようお願い申し上げます。

2006年9月20日  
(株)ジーエイチクラフト  
代表 木村 學



[尚、会場までの交通案内と当日の発表内容等は、国立極地研究所殿のホームページ <http://polaris.nipr.ac.jp/~pras/keiji/workshop-uav2006.html>、(JUAV のホームページからもアクセス可)に掲載されております。]